

第 175 回日本経営倫理学会・理念哲学研究部会 2013 年 3 月例会案内

部会長・宇佐神

各位様

理念哲学部会例会を下記により開催しますので、よろしく願いいたします。

欠席の場合、ご連絡いただけると幸いです。

日時：2013 年 3 月 4 日（月） 17:00-19:00

場所：学士会館 308 号室

1. 3 月以降の例会日程：

- ① 4 月 1 日（月） 17:00-19:00 学士会館 308 号室
- ② 5 月 6 日（月・祝） 18:00-20:00 学士会館 308 号室
- ③ 6 月 3 日（月） 18:00-20:00 学士会館 308 号室
- ④ 7 月 1 日（月） 18:00-20:00 学士会館 308 号室
- ⑤ 8 月 5 日（月） 18:00-20:00 学士会館 308 号室
- ⑥ 9 月 2 日（月） 暑気払い

2. 議事：

① 研究発表大会における研究発表者部会推薦について：3 月例会で確定の予定

希望者は、部会長まで出来るだけ早く、発表予定内容を付してお申し出てください。

② 「経営倫理の今日的課題」について：今後の取り組みについて（西藤氏より経緯の説明）。

提言（理念哲学研究部会としての学会創設 20 周年に向けての提言「部会としての今後の研究取り組み等、部会員の皆様の夢と理想について」）を受け、2 月例会にて、日本経営倫理学会が、取り上げるべき、「経営倫理の今日的課題」について意見交換を行い、理念哲学部会としての提言の準備に入ることとしたい。

西藤氏：倫理の問題への取り組みが学会として後退していないか、これをめぐって 3 月例会に文書で問題提起。

古山氏より：「倫理におけるパティクラーリズムとユニバーサルリズム (Particularism vs. Universalism) をめぐって」発言があり、次回に発表。

「21 世紀の社会と経営の理念」への一環として、続く③と④を位置づけたい。また、21 世紀における経営者の資質に関し、ウェーバー『職業としての政治』より学び直したい。

③ 和辻哲郎『人間の学としての倫理学』（岩波文庫）を 20 世紀後半の「コミュニタリアニズム（共同体主義）」に繋がるものとして、その今日的意義を再確認したい。発表分担は以下の通り。

（1）第 1 章 1-5（済）：佐藤、（2）第 1 章 6-11（2 月済み）：新川、（3）第 2 章 12-16（3 月）：望月

④ 田坂氏の『Invisible Capitalism 目に見えない資本主義』の取り扱いについて。

本書の目次をもとに発表の担当を確認する予定。添付資料参照。

3. 本日の研究発表：

第2章 12-16 (3月)：望月より包括的な理解を目指して、古川、金子両氏の見解を共有すべく、
両人の解説を2月例会の議事録に添付して送付した。これを踏まえた総括を試みたい。

以上